

令和3年度
職員自己評価
施設関係者評価報告書

社会福祉法人 誠和会

あすなろこどもえん

令和3年度 施設関係者評価報告書

1. あすなろこどもえん 保育・教育目標

保育目標：「ゆたかに たくましく のびる」

保育理念： 子ども達は生まれながらに“生きる力”を持っています。

その力がゆたかになるように、丁寧なかかわりを心がけ、いろいろな経験をさせていきたいと思えます。

また、自分でできた姿を認め、たくましい心と体作りを目指します。
一人ひとりが自信と意欲を持って、小学校へはばたけるよう、心を込めて保育していきます。

保育方針：「心」園周辺の自然との触れ合いや、様々な園外活動を通じて、

ゆたかな心を育てる

「知」音楽、運動の専門的な講師による指導や、タブレットを使用したカリキュラム、継続的な英語教材の使用から、子ども達の興味の幅を広げていく。

「体」地元の旬の食材を使用した給食やおやつを提供により、健康的な体作りを行う。

2. 評価回答者

- ・回答人数 11名(うち 保護者3名、理事8名)
- ・回答率 100%
- ・評価方法 別紙 「職員の自己評価」の内容を踏まえ、18項目に関して無記名にて回答を行う。

3. 評価項目・評価結果

【5…十分達成されている 4…達成されている 3…どちらでもない
2…取り組まれているが、成果が十分ではない 1…取り組みが不十分である】

- ・上記の5段階で回答を行う
- ・回答後集計を行い、各項目ごとにパーセンテージを出す。

・集計結果(すべて%)

	評価	5	4	3	2	1	無
1	園の状況等を踏まえた保育目標等が設定されているか	73	27				
2	園の教育課程の編成・実施の考え方について、職員間の共通理解がなされているか	90	10				
3	幼保連携型認定こども園教育・保育要領について、個々の職員が理解しているか	64	27	9			
4	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に沿った乳幼児の発達に即した指導がなされているか	64	36				
5	乳幼児の病気／けが等の情報提供が行われているか	90	10				
6	日常の健康観察や疾病予防のための取り組み健康診断が実施されているか	100					
7	避難訓練等を通して、職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取り組みがなされているか	82	18				
8	特別な支援が必要な幼児のための施設や学校との交流が図られているか	64	27	9			
9	園と医療・福祉などの関係機関との連携がなされているか	64	27	9			
10	職員会議等が定期的に行われているか	100					
11	園内研修が定期的に行われているか	64	36				
12	園外研修に参加しているか	73	18	9			
13	自己研鑽による職員の資質の向上が行われているか	64	27	9			
14	自己評価が行われているか	100					
15	園に関する様々な情報提供(園だより・HP等)が行われているか	90	10				
16	施設運営への保護者、地域住民の参加及び協力が行われているか	64	27	9			
17	子育ての支援(延長保育・一時預かり等)が行われているか	90	10				
18	遊具、玩具、絵本等が整備されているか	100					

・その他(自由記述) ※原文まま

- ・コロナ禍で、行事や園での様子を知る機会が減ってしまったが、おうちえん等の動画配信や毎日の様子を先生に伝えてもらい、安心して預けることが出来ました。
- ・新しいおもちゃや、家庭にはない遊具でたくさん遊ばせてもらい、毎日喜んで通園しています。いつもありがとうございます。
- ・行事等の制限で、なかなか子ども達の様子を見れない中でしたが、動画の配信等を楽しみに待っていました。早く園にも足を運べるようになり、実際の子ども達の姿を見ることが出来るのを楽しみにしております。
- ・園外活動等がとても充実していて、普段なかなか子どもを連れていけないので、とてもありがたいです。